

特別研究 I 審査発表会用概要原稿テンプレートおよび発表 PPT 保存方法

機械・環境システム工学専攻 AMC2001 大分 太郎 (指導教員 ○○ ○○)

1. 目的

講演概要作成の目的は、聴講者の理解の補助および、来場できない教職員に講演内容を伝えることである。したがって、聴講者が研究の目的、考え方、手法および結論を理解できるように配慮し作成すること。

2. 用紙設定

A4 用紙・縦 (210×297mm) とし、上下余白各 20mm, 左余白 20mm, 右余白 20mm を必ず確保すること。

3. 書式

横書き, 2 段組, 1 段は 22 文字/行, 50 行程度を標準とする。本文の文字の大きさは 10 または 10.5 ポイントとし, フォント英数字は Times New Roman/Helvetica/Symbol 等を, 日本語は明朝, ゴシック等を使用する。印刷した場合のページ数が **A4 用紙・1 枚**となるよう原稿を作成する。これを超えた原稿は受け付けない。

4. 表現方法

文字色は黒とする。図・表・写真等については色の制約はない。ただし, 色を使う場合でも白黒印刷される場合を考慮し, マークの形や線の形式などに注意を払う。図表の文字が極端に小さくならないように注意する。

5. 書き出し

原稿の書き出しは上記のフォームに従う。特研題目・専攻名・学籍番号・氏名・指導教員氏名・本文の順に書く。題目は中央に配置する。次に 1 行あけて, 専攻名・学籍番号・講演者名, 指導教員名を配置して書き, 1 行空けて本文を書き出す。

6. 提出期限・提出方法・提出先

6.1 概要提出方法 以下のように概要ファイルを提出する。

提出方法: 以下のフォームにアクセスして概要の PDF ファイルをアップロードする。アップロードが上手くいかない場合は, 各専攻副主任に連絡すること。

MC 専攻: <https://forms.office.com/r/92VAAQPDvZ>

ES 専攻: <https://forms.office.com/r/d2GdLJiPn6>

提出期限: 2023 年 1 月 13 日(金)の 17:00 まで

保存形式: PDF ファイル

ファイル名: 学籍番号_氏名_概要

(例) AMC2001_大分太郎_審査概要

不十分な概要は, 減点となるので十分推敲するこ

と。期限内に提出の出来ない学生は, 原則として不合格になる。

知財保護対象発表の概要は電子ファイルで提出せず, 各自で 20 部印刷したものを学生課教育支援係へ提出する。提出期限は, 上記の通りである。なお, 概要は知財保護対象セッション前の休憩時間に学生が配布する。なお, 発表後, 配布した概要は, 配布者が責任を持って回収する。

6.2 完成版の提出 発表後, 訂正等がある場合も含めて, 完成版を発表日から 1 週間以内に下記に提出する。

完成提出原稿には, 上記指導教員の氏名の横に指導教員の確認のサインまたは印を押印のこと。なお, 知財保護対象発表概要は指導教員に提出の可否, 内容の一部削除等を確認の上で提出すること。

提出先・部数: 学生課教育支援係・1 部

提出期限: 2023 年 1 月 27 日(金)の 17:00 まで
(厳守)

7. 発表用パワーポイント (PPT)

7.1 パワーポイントの準備 発表時間, 質疑応答時間を考慮の上, パワーポイント(以下, ppt と略す)を準備する。

7.2 提出方法 以下のフォームにアクセスし, ppt をアップロードする。ただし, 知財保護対象発表の ppt は, アップロードしてはならない。

MC 専攻: <https://forms.office.com/r/z4Kx3XHnVb>

ES 専攻: <https://forms.office.com/r/iRQ4ybR10n>

7.3 提出期限 原則として, 審査発表会当日の午前 8 時までとする。

保存形式: ppt ファイル(pdf も可)

ファイル名: 学籍番号_氏名_概要

(例) AMC2001_大分太郎_発表資料

* 10MB を超えないように留意すること

7.4 知財保護対象発表の ppt の扱い 知財保護対象発表の ppt は, 知財保護対象セッション前の休憩のときに USB メモリ等の媒体から発表用パソコンにデータを移す。なお, ppt のデータは, 発表用パソコンに残さないように注意する。

* 補足: テンプレートの記述の細部は, 指導教員の所属学会に準じて若干の変更は認める。自分のノート PC を持参して発表してもよいが, 必ず専攻副主任に事前に連絡のこと。

参考文献

1) ○○○, △△ △: 論文表題. . . . , 土木学会論文集, 第 610 号/III-45, 1998. 12., pp. 97-104.